

特定非営利活動法人 コミュニティラジオ京都
(JOZZ7BO-FM コミュニティラジオきょうとエフエム)

第20回 放送番組審議会 議事録

日 時 平成30年 3月15日(木) 18:00～19:00
場 所 京都市北区役所 3階 応接室
委員総数 7名 (出席者数 4名 欠席者数 3名)
出席委員 谷口みゆき 片木健二 森 重樹 高奥英路
欠席委員 山口琢也 伴戸恒夫 河村春奈
放 送 局 木村博美(放送局長)
伴野義幸(NPO法人 事務局長)

1 報 告

- ①放送局の新体制について説明
- ②3月11日放送 京都府内コミュニティ FM7局連携特別番組
「3.11 防災と地域ラジオネットワーク」に概要説明

2 番組審議

①対象番組

番組名：SPLASH MIX KYOTO 月曜内

北区・中学生共同企画特別コーナー

「中学生が伝える地域の魅力！中学生のチカラ！」

(全5回)

担当パーソナリティ：葛本昂佑(佛教大学4回生)

コーナーゲスト：西賀茂中学校の生徒会のみなさん

対象日時等：平成30年2月26日(月)17時00分～50分放送

構成・形式：番組パーソナリティが進行、中学生をゲストとしてトーク形式で学校紹介、中学生と地域との関わりについて紹介する

②審議方法

番組の説明資料を配布し、放送(約20分間分)を聴取する方法により、番組構成、取扱い題材・話題性、伝達性、放送番組基準等の適合性等について各委員の感想、意見をいただいた。

③各委員から出された意見まとめ

- ・中学生の声がとても生き生きしていて、話もはずんでいてとても聞きやすかった(聞いていて気持ちよかった)
- ・パーソナリティが自身のエピソードを交えながら中学生の話を上手につないで進行していた
- ・もう少し中学校のことについての説明を補足して伝えてもよかったので

- ・ 中学生が伝える地域の魅力の部分でもっと地域のよさや中学生のリアルな感想が多く話してもらえるような構成を今後の企画に期待したい
- ・ 学校それぞれではあるが、色々とおもしろい取り組みをされていて中学生がよく考えて活動されているのがわかってよかった

3 総括

今回審議対象となったものについては、当法人が定める放送番組の各基準に照らし合わせてみても、これに反するものは認められなかった。

4 審議会議事録の開示

平成30年3月20日以降、当法人WEBにて公開し閲覧できるようにした。